

発達障害検査入院プログラムのご案内

この入院プログラムでは、様々な検査や臨床症状の観察を通して、発達特性や症状を評価し、診断を行っていきます。

対象者 : 発達障害（自閉症・多動性障害など）が疑われる、小学生以上 20 歳未満の方

入院期間 : 3 週間程度（状況に応じて延長することがございます）

入院病棟 : 児童思春期病棟（当院 4F となります）

各種検査

- 医学的検査（脳波、MRI など）
- 知的能力・認知機能の評価
（知能検査などの心理検査）
- ご家族への発達歴等の聞き取り
- 症状や行動等の観察
- 他の精神疾患の検討



診断検討

- 各種検査結果や評価内容をもとに、総合的・多面的に診断結果について考察していきます。



診断結果のお伝え

- 各種検査結果を含め、診断結果についてお伝えします。
- 必要・希望に応じて、他機関や元の医療機関と連携し、情報提供していきます。



必要に応じて、以下のことも検討していきます。

- 生活リズムの調整
- 院内学級の利用（中学校のみ）
- 薬物療法
- 青春期デイケアへの参加
- 作業療法
- 各種相談機関の活用

当院スタッフ

医師・看護師・精神保健福祉士
臨床心理士・作業療法士・管理栄養士
臨床検査技師・診療放射線技師



お願い

当病棟では、治療目的の入院患者様も入院していらっしゃいます。全ての患者様が、適切で安全な環境の中でプログラムや治療が受けられるよう、約束事が定められておりますので、予めご了承頂きますよう、お願い申し上げます。

なお、病棟の都合上、同室になることもございます。別料金で個室使用も可能ですので主治医とご相談ください。

ご利用までの流れ

①当院お問い合わせ
(022-303-0181)



②外来診察
(病棟見学も可能です)



③入院日程の調整



④プログラム開始

現在かかっている病院や相談機関などがございましたら、主治医・スタッフとご相談の上、診療情報提供書をご依頼ください。